

日本と中国における 法治主義の展開と現代的課題

平成29年7月3日（月）午後1時～午後4時
熊本大学法文学部棟2階 A1講義室

講演者

何 勤華
（華東政法大学法律学院教授）

童 之偉
（華東政法大学法律学院教授）

岡田 行雄
（熊本大学法学部教授）

大日方 信春
（熊本大学法学部教授）

コーディネーター

葉 陵陵
（熊本大学社会文化科学研究科
教授）

問合せ

人文社会科学系国際共同研究拠点担当
096-342-2480
k-senryaku@jimu.kumamoto-u.ac.jp

プログラム

通訳付・参加費無料

- 13:00～13:10 開会挨拶 深町 公信
（熊本大学法学部長）
- 13:10～13:45 講演「中国における法治主義の発展：
1997～2007」
何 勤華
（華東政法大学法律学院教授）
- 13:45～14:15 講演「議院内閣制における統治
—日本国憲法の期待と現実」
大日方 信春
（熊本大学法学部教授）
- 14:15～14:20 質疑
- <休憩10分>
- 14:30～15:05 講演「日本の刑事法における法治主義
の展開と課題」
岡田 行雄
（熊本大学法学部教授）
- 15:05～15:35 講演「現代中国の法治主義の実現にお
ける最重要な課題：党の指導と
全人代制度と法治主義との三者
関係の適切性」
童 之偉
（華東政法大学法律学院教授）
- 15:35～15:55 対談・質疑
- 15:50～16:00 閉会挨拶 高橋 隆雄
（人文社会科学系国際共同研究拠点長）

日本と中国における法治主義の展開と現代的課題

講演者紹介

何 勤華 華東政法大学法律学院教授



華東政法大学教授、同大学の学長を16年間務めた。北京大学法律学部卒、華東政法大学修士課程修了。1998年に北京大学より法学博士号取得。現在は中国法学会常務理事、中国外国法制史研究会長、中華司法研究会副会長などを務めている。東京大学法学部客員研究員などを歴任。1999年に「中国十大傑出中青年法学家」、2003年に「全国優秀留學人材」を受賞。2009年に「国家級教學名師」の称号が授与された。研究分野は、法制史、法學史および比較法など。

童 之偉 華東政法大学法律学院教授



華東政法大学教授、中国憲法學研究会副会長を務めている。復旦大学国際政治学部卒、武漢大学大学院で法学修士号と法学博士号（1994）を取得。その後、同大学法学院専任講師・政治と公共管理学院準教授、中南財經政法大学教授、上海交通大学法学院教授を経て現職。合衆国コロンビア大学ロースクール客員研究員、ワシントン大学ロースクール客員研究員、ハーバード大学ロースクール客員研究員、パリ政治学院客員研究員を歴任。専門分野は、憲法、比較議會制度、基礎法學など。

岡田 行雄 熊本大学法学部教授



立命館大学にて博士（法學）取得。2008年から熊本大学法学部に勤務。専攻は、刑事政策、少年法。研究テーマは、少年司法における科学主義、刑事政策學における人間関係科學の活用のあるり方など。

大日方 信春 熊本大学法学部教授



広島大学にて博士（法學）取得。2007年から熊本大学法学部に勤務。専攻は、憲法學。研究テーマは、現代正義論と憲法哲學、知的財産權と憲法理論など。